

2022年7月期第2四半期 決算補足説明資料

2022年3月11日
株式会社アースインフィニティ
[7692]

I. 決算ハイライト（2022年7月期第2Q）

II. SDGsへの取り組み

III. 2022年7月期 業績見通し

I .決算ハイライト（2022年7月期第2Q）

■ 2022年7月期第2Q業績

半期売上高 **過去最高**

売上高

21億87百万円

前期比

12.1%増



経常利益

△1億47百万円

エネルギー事業

売上高 : 2,090百万円

前期比 : 13.1%増

営業利益 : △93百万円

前期比 : 157.0%減

電子機器事業

売上高 : 97百万円

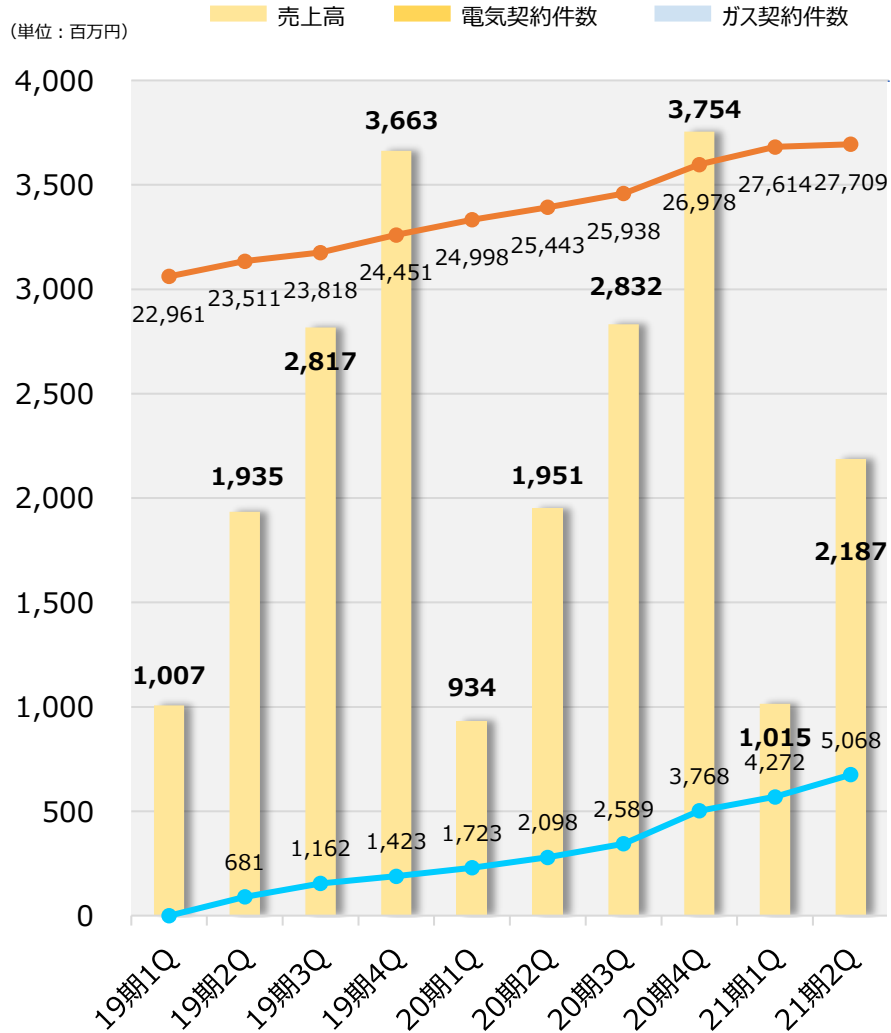
前期比 : 5.2%減

営業利益 : 42百万円

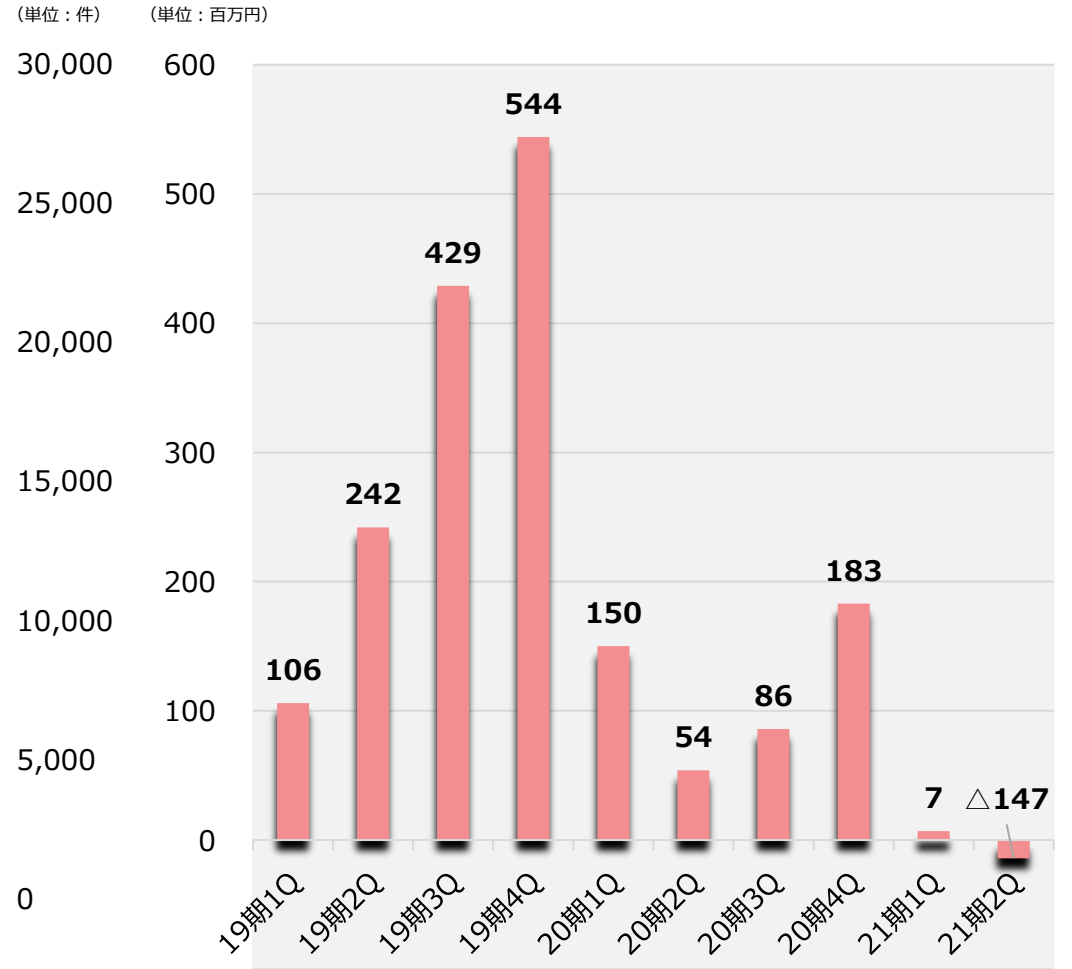
前期比 : 2.3%増

四半期 業績推移 (累積)

■ 売上高 ■ 電気・ガス契約件数



■ 経常利益



2022年7月期第2Q P/L（前年同期比）

売上高においては、前年同期比で**12.1%増**
第2Q過去最高記録を更新

JEPXの価格高騰の影響はあるものの、
相対取引・先物取引を利用し、影響額を抑えた。

(単位：百万円)	2021/7期2Q (実績)		2022/7期2Q (実績)		前年同期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	1,951	100.0%	2,187	100.0%	236	12.1%
売上総利益	388	19.9%	121	5.4%	△267	△68.8%
営業利益又は損失（△）	54	2.8%	△217	△9.9%	△271	—
経常利益又は損失（△）	57	2.9%	△147	△6.7%	△204	—
四半期純利益又は損失（△）	36	1.9%	△153	△7.0%	△190	—

2022年7月期第2Q B/S

季節性による、売上債権・仕入債務の増加
冬場にかけての市場高騰を見据えた、借入の実行によって
負債が増加している

(単位：百万円)	2021/7期末 (2021/7/31)	2022/7期2Q (2022/1/31)	増減額	主な増減要因
	金額	金額		
流動資産	1,195	1,551	356	季節性による売上債権等の増加
固定資産	398	753	355	本社移転、営業所開設、 バイオガス発電所出資による増加
資産合計	1,593	2,304	711	
流動負債	526	1,326	799	季節性による仕入債務の増加、借入金による増加
固定負債	73	269	196	借入金による増加
負債合計	600	1,596	996	
純資産合計	993	708	284	剰余金の配当による減少
負債・純資産合計	1,593	2,304	711	

2022年7月期通期 P/L (計画比)

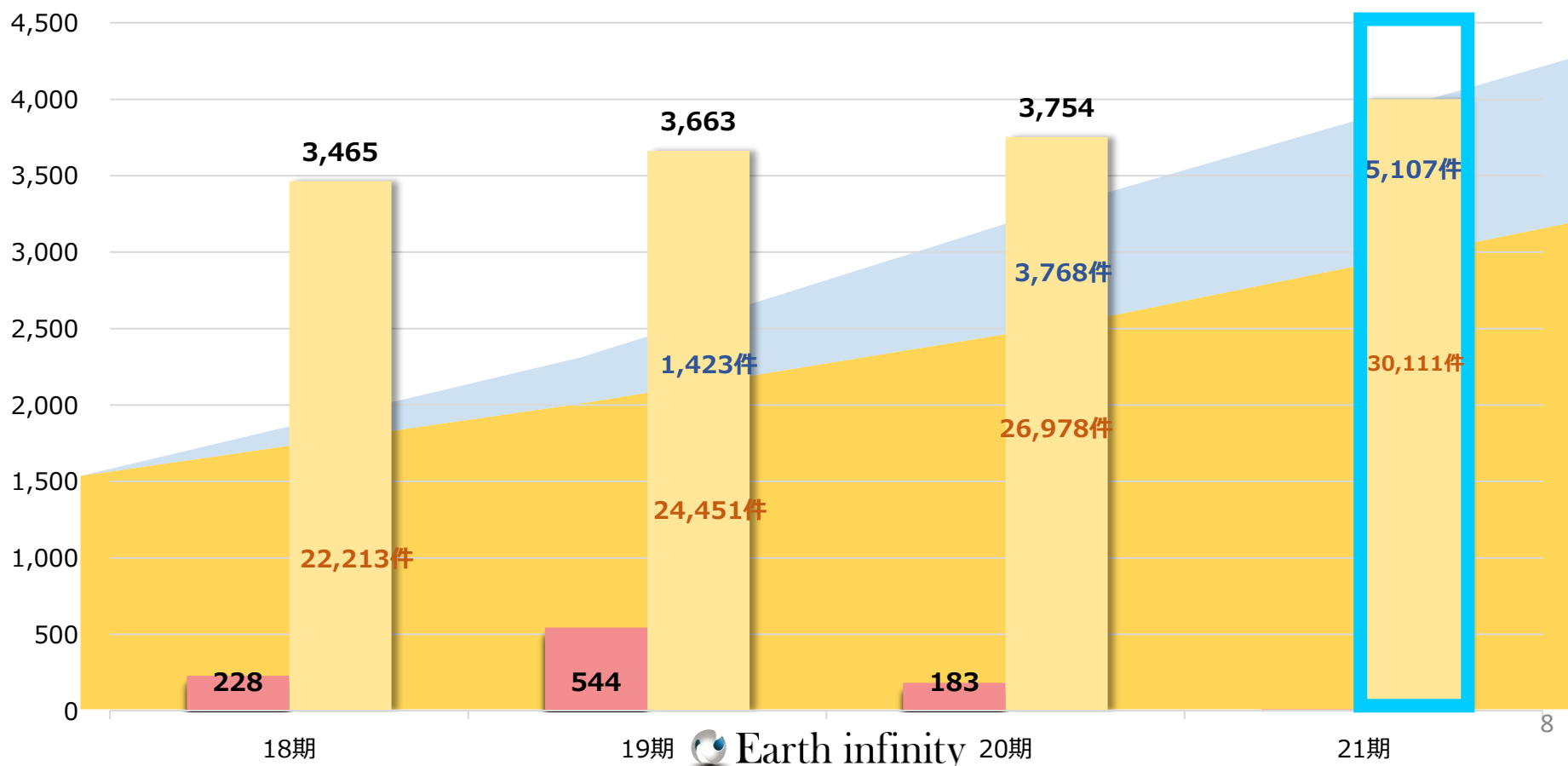
半期での売上高は、過去最高を更新
利益面では秋～冬季のJEPX取引価格高騰の影響を受けたものの
相対取引・先物取引の活用で利益への影響を抑えた。
また、通期の業績予想について、直近の情勢を踏まえ業績
予想を合理的に算定することが困難なことから、未定とします。

(単位：百万円)	2022/7期2Q (実績)		2022/7期 (計画)		進捗率
	金額	対売上比	金額	対売上比	
売上高	2,187	100.0%	—	—	—
売上総利益	121	5.4%	—	—	—
営業利益又は損失 (△)	△217	△9.9%	—	—	—
経常利益又は損失 (△)	△147	△6.7%	—	—	—
四半期純利益又は損失 (△)	△153	△7.0%	—	—	—

エネルギー事業の拡大

- 脱炭素化に向けた新規案件の推進
- 蓄電池・太陽光の販売
- 電気・ガスのセット販売
- 電子機器の販売（リプレイス販売）

(単位：百万円) ■ 売上高 ■ 経常利益 ■ 電気契約件数 ■ ガス契約件数



II. SDGs への取り組み

重要テーマに沿った取り組みをおこない、環境変化を見極めながら取り組みを強化

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



脱炭素化への貢献

再生可能エネルギー発電の推進し、地球環境に配慮

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性の活躍を推進

男女問わず誰もが自分の能力や個性を発揮できる働きやすい社会へ

14 海の豊かさを
守ろう



自然環境保全への貢献

廃棄物を削減し、循環型社会の拡大へ



脱炭素社会の実現への取り組み

私たちは、エネルギー資源が枯渇しない・温室効果ガスを排出しないことに取り組みます

風力発電所

風力発電は、風の力を利用して風車を回し、風車の回転運動を発電機を通じて電気に変換する発電方法です。

時間を選ばず発電が可能でありさらには、発電時に地球温暖化の原因となる温室効果ガスが発生しないというメリットがあります。

私たちは、環境負荷の少ないクリーンなエネルギー利用に積極的に取り組んでいきます。

バイオガス発電所

バイオガス発電は、本来捨てられるはずの食品廃棄物を有効利用し、食品ロスを低減し電気というエネルギーに変えることができる発電システムです。

食品廃棄物を原料として、メタン発酵により生成したバイオガスを使用して発電するため地球環境に優しく、バイオガス発電を通して、地域活性化を推進する社会を創ります。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



働きやすい社会づくりへの貢献

大阪市から“女性が活躍している環境”などを評価され、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の最高賞である『2つ星の認証』を今年も獲得

性別等に関係なく公平な評価制度を設け、積極的に活躍の機会を与えるなど、女性管理職比率向上に向けた人材育成にも注力しています。



自然環境保全への貢献

レンタルウォーターサーバーの取次業務を通じて、毎日飲む飲料水を、ペットボトルからボトルウォーターへ変えることで、廃棄物を削減し、循環型社会の拡大に貢献しています。

14 海の豊かさを
守ろう



Ⅲ. 2022年7月期 業績見通し

(2021年8月～2022年7月)

蓄電池・太陽光パネルの販売開始 卒FIT電源の買取開始

事業拡大への取り組み

- 蓄電池・太陽光パネルの販売を開始し、再生可能エネルギー発電を推進していきます。
- 固定価格買取期間が過ぎてFITの適用が終了したお客様から余剰電力の買取を開始します。
- 都市ガスに加えLPガスの取り扱いを開始し、全国でガスの販売が実現可能になります。



風力発電所の建設完了

- 2021年12月風力発電所 5 基の建設が完了しました。
※現在、系統連系手続き中（近日稼働予定）
- 風力発電において、エネルギー資源が枯渇しない、温室効果ガスを排出しないという特徴により、再生可能エネルギーの推進に貢献できるよう取り組んでまいります。

名称	愛媛県西宇和郡 ウィンドファーム
場所	愛媛県西宇和郡伊方町
風車の概要	高さ 30m ロータ直径 15.6m
想定発電量	約460,000kWh/年間
売電価格	55円/kWh



風力発電所 追加2基建設中

- 愛媛県西宇和郡ウィンドファームの追加2基については、2022年4月の運転開始に向けて、建設中です。
- 当社では引き続き、低炭素社会の実現に向け、風力発電などの再生可能エネルギーの開発・導入など、地球環境に優しい再生可能エネルギー電源の確保に積極的に取り組んでまいります。



名称	愛媛県西宇和郡 ウィンドファーム
場所	愛媛県西宇和郡伊方町
建設費	約80百万円
風車の概要	高さ 30m ロータ直径 15.6m
想定発電量	約180,000kWh/年間
売電価格	55円/kWh

バイオガス発電所への出資

- 食品廃棄物を原料として、メタン発酵により生成したバイオガスを使用して発電する地球環境に配慮した持続可能な都市型バイオガス発電所
- 食品廃棄物のリサイクル率向上、温室効果ガスの削減に寄与



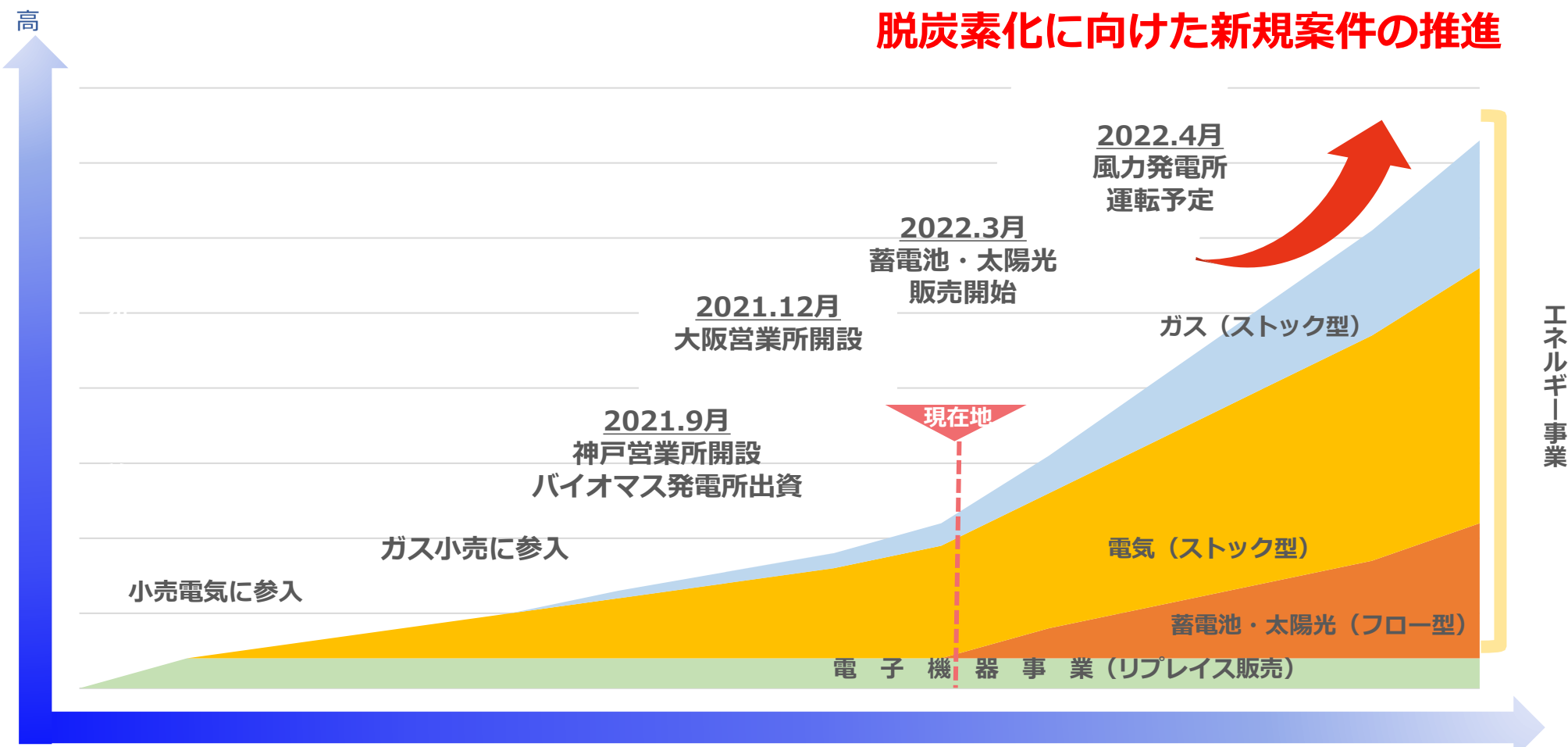
名称	羽村バイオガス発電所
場所	東京都羽村市緑ヶ丘
運転開始日	2021年4月
面積	1,000坪
発電量	約850万kWh/年
1日の廃棄物 処理量	80 t

中長期の事業展開イメージ

エネルギー事業の拡大

- 電気・ガスのセット販売
- 蓄電池・太陽光の販売

- 脱炭素化に向けた新規案件の推進
- 電子機器の販売（リプレイス販売）



将来の見通しに関する注意事項

本資料は当社の企業情報などの提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものでなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものではありません。

また、本資料に記載される当社の計画、見通し、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断または考えに過ぎず、実際の弊社の経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギーの政策、法令、制度、市場等の動向、弊社の事業に必要な許認可の状況、気候、自然環境等の変動等により、本資料の記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざんデータダウンロード等によって生じた障害などに関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先
株式会社アースインフィニティ IR担当
Mail : earth-ir@earth-infinity.co.jp